# ボランティアの先生を紹介します



H.K 先生(男性)

先生は現在、社会人大学院で心理学とカウンセリングを学びながら経営コンサルティングの仕事をされておられます。本校でのボランティアの動機は娘さんの生れ育った地域の役に立ちたいからとのことです。専門の心理学的技法を駆使しての子どもの対応は非常に信頼のおけるものです。子どもの見守り、カウンセリング、学習指導と総合型ボランティアの先生の存在は日を追って高まっております。青葉区在住、趣味は合気道、スキー、登山、野球やサッカーの経験も有しております。

# ひまわりの一日

時間	子どもの活動内容	指導者の活動と指導意図
10:00~	[ プレスクール ( 個別学習 ] (30 分を 1 モジュールとして学習時間は子どもの 申告制)	子どもの興味関心を取り入れたマンツーマンの学 習指導
10:15~		[児童・生徒支援戦略会議](登校予定の子ども の個性や課題、興味関心と指導法の確認)
10:30~	[自立活動の時間] マイアクション活動(調べ、研究等)農業、飼育 活動、ゲーム、居場所	見守り、相談、寄り添い支援 *子どもの安心感の保障 *子どもの成就感、達成感支援
12:00~	[ コミュニケーション ] 昼食と食後のミニレクリ エーション(主にカードゲーム)	食事指導と寄り添い支援 *ソーシャルスキルの定着
12:30~	[ 校長タイム ] (ソーシャルスキルの構築活動) 話し合いのルール 確認 ブックトーク、ディベート、SST カードによ る話し合い、マインドフルネスなど	子どもと一緒に参加 校長タイムの活動支援、コミュニケーション能力育成*話す、聞くの定着 *推測と妥協の支援
12:50~	[自立活動の時間]	孤立児支援(意図的介入)
13:15~	[フィールド活動](屋外での運動) 縄跳び、ドッヂボール、鬼ごっこなど *種目、活動目標などは子どもが決定	引率、見守り、事故防止、孤立児支援(意図的介入)
14:00~	[自立活動の時間]	見守り、孤立児支援(意図的介入)
14:15~	[清掃、帰りの会]	[後片付けと情報共有会議、次の目標設定]

#### ボランティア募集

内容:子どもの見守り、学校事務など 条件:週一回以上勤務可な方 以上のような方を特に求めております。 \*ご質問・見学・ボランティアご希望の方は、 渡辺(090-9201-3992)までお気軽にお問い合わせください。 最新情報はホームページ http://himawari-school.jp/ と Facebook にてアップデートしています。 ボランティアスクール「横浜みどりの学校ひまわり」

# ふれあい。

学校だより 2023年3月号 NO,58

## こんな学校があっていいかも (既存の教育にとらわれない学校)

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール(私塾)です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子どもは地域で育てる」「金のかからない教育」などを掲げて、11年前に開設されました。

# 学校だより考

校長 渡辺 正彦

今月も後輩の校長先生達から自校の学校便りが送られて来ました。老いた先輩に礼を尽くしてくださる後 輩の校長先生達に頭が下がります。

私が新米校長の時に先輩校長から助言された言葉が思いかえされます。

「渡辺さん、学校だよりは当たり障りの無いことを書くこと。学校だよりで物議を生じては馬鹿らしいでしょ」と。しかし一方で当時の教育委員会の副校長試験の論文テーマが「学校の前例主義や閉鎖性の打破はどうあるべきか」であったのが思いかえされます。教育委員会の姿勢と教育現場の先輩校長の助言のギャップに戸惑いを感じておりました。

問題提起など新たな挑戦による学校改善とそれに立ちはだかる前例主義やことなかれ主義は現在も教育 現場におけるテーマなのでしょうか。

地域の皆様のご支援により私塾「横浜みどりの学校ひまわり」を開設させていただいた私は、前例主義やことなかれ主義に溺れることなく教育現場の現状や課題をこの「小さな学校の学校だより」で発信していきたいと思います。「季節を報じる学校だより」や「子どもを誉続ける事に終始する学校だより」から「教育の現状を伝える学校だより」「教育現場の悩みや挫折など伝える学校だより」そしてなによりも「教育の問題と改善・改革を提起する学校だより」の発信を続けていきたいと思います。それは教育現場で置き去りにされるマイノリティーと呼ばれる子ども達のためにも。

不登校を理由に来校する子どもの中には、HSC(ハイリーセンシティブチャイルド)のように先天的に五感に敏感な子どもがおります。学校での友達との些細な言動を過敏に受取り、悩んでしまう子どもです。中にはそれが原因で鬱や統合失調症などのメンタルの病を発症してしまう子どももおります。また、ADHD(注意欠如・多動症)の子どもは、その過剰な行動力から時には学校のルールを逸脱してしまうこともあり友達から疎外されます。「敏感」や「行動力」は、その子どもの個性であり適切なコントロールの指導により長所にもなります。一方でそのような子ども達は自己の価値基準を強く有しており、友達の行動を「いじめ」と受け取ることもあるようです。教育現場では、誰がみても「明かないじめ」や「陰湿ないじめ」の他に「意図しないいじめ」が混在しているように思えます。社会的な常識やルールの行使が結果的に相手にとっていじめと受け取られる場合です。過敏な子どもや多動な子どもへの接し方は、社会常識一辺倒ではなく、相手の個性を尊重しての柔軟な対応が加味されることが必要です。いじめはどんな場合においても被害者の立場に立って解決を図ることが大前提ですが同時に成長途上の子どもであることから懲戒的指導ではなく心に訴える教育的指導が必須です。

成長途上の子どもに社会常識プラス相手の個性を鑑みる指導をすることはハードルの高い教育活動ですが 今の教育には必須な要件であり大きな課題でもあります。

「横浜みどりの学校ひまわり」では、このような課題に対して、日々実施される SST(ソーシャルスキルトレーニング)の他に子どもの個性にあった個別指導を加味する「プラスワン教育」を実践しております。

個性を尊重しながら子どもの社会性を育てる教育は、既存の教材や教育にとらわれない斬新な教育手法が不可欠です。学校教育法第1条の適用外のこの私塾では公の規制や支援がなく自由ですがその分、毎日が真剣勝負です。

# こんなことしました! (活動報告)

## 陸ガメのチャップル

陸ガメの「チャップル君が春を迎えて一段 と成長しました。もうすぐ夏用のカメ小屋 に引っ越します。(3月24日)



地球儀教室 (国際理解教育)

オランダに留学中の高校生、杏奈先生の オンライン授業です。今回はコンゴ共和国 の級友を招いてのコンゴの歴史や文化に ついての学習をしました。(2月26日)

キャンドルナイト準備

青葉台南商店街(下山和正会長)主催の3.11キャンドルナイトの準備を子どもとボランティアで行いました。ひまわりでは、命や平和についての学習も行われました。(3月11日)









ふれあいレストラン



ひまわり版こども食堂の「ひまわりふれあいレストラン」を開催しました。当日はボランティアと共に子ども達も調理に真剣に取組ました。メニューは、豚汁、炊き込みごはん、サラダ、フルーツポンチ他(2月25日)

#### 「小さな学校の小さな卒業式」

地元のしらとり台自治会館をお借りして「小さな卒業式」を行いました。 自校の卒業式に出られなかった子ども 達に手作りのささやかな卒業式をプレ ゼントしました。

10人の卒業生は在学生、ボランティア、 保護者、来賓の皆様に祝福されて元気 にひまわりを巣立っていきました。 (3月25日)

#### 情報交換会

青葉区社会福祉協議会主催の「こどもの居場所づくり連絡会」に出席して、他団体との情報交換をしました。(2月20日)



#### お花見会

桜満開の十日市場公園で数年ぶりのひまわりお花見会を開き、子どもと保護者、そしてボランティアの親睦を深めました。(3月21日)

# こんなことしてみます! (活動計画)

## 「ひまわりふれあいレストラン」

3月の予定 カレー、フルーツポンチ他 4月の予定 美味しいメニューを秘策中

#### 春の自然観察会

緑区の三保町にある「一本橋めだかひ るば」を予定しております。宅地化の進 む横浜市緑区にあって小さなせせらぎ で春の生き物を観察したいと思います。

#### 学校新聞を発行します

子どもからの提案で、校内向けの広報紙 を発行する事になりました。企画、編集、 印刷、配布の全てを子どもの手で行いま す。子ども視点の内容が楽しみです。

#### ボランティア研究会

「子ども理解と個性に合致した支援」を テーマに校内研修会を実施します。この 研修会を通してボランティアと保護者の子 ども理解力を更に深めていきたいと思いま す。本校は、研修会を大切にしております。

# トピックス

# 文援金が決定しました - \*

- ・神奈川県の
- 「ひきこもり等支援団体事業協力金」
- ・JA 横浜

「子どもの未来支援助成団体支援金」 大切な支援金をいただく事になり、子ども のために有効に活用したいと思います。

# アルトサックスを購入しました



アコーディオンに続いてアルトサックスを購入しました。子ども達の隠れた才能を開花させるために今後も楽器を揃えたいと思います。

#### ・・./ プレスクール再開しました *・*

子ども達の在籍校への再登校を見据えて、 学力をつけるための学習指導の場であるプレスクールをコロナ禍での中断から再開しました。指導は全てマンツーマン方式です。

